2006.05.03 作成

FilterEraser の使い方

◆概要

このソフトは、使用していない画層フィルタによってサイズが大きくなってしまったファイルから画層フィルタを削除することによりファイルサイズを小さくするためのユーティリティです。

DWG（バイナリ）形式から DXF（テキスト）形式に変換し、DXF ファイルから画層フィルタ情報を削除してから再び DWG 形式に戻す作業を自動的に行います。

◆注意

処理の途中で DWG（バイナリ）形式から DXF（テキスト）形式に変換して元に戻す処理を行います。両形式で互換性のないデータが含まれる場合はそのデータが失われる可能性があります。必ずコピーしたファイルでテストを行って問題のないことを確認してから利用してください。

処理により、全ての画層フィルタを削除します。任意の画層フィルタを選択して削除するとは出来ません。

また、本アプリケーションはシェアウェアのためプロテクトを解除するまでは一部機能に制限があります。

◆動作環境

・Windows2000 以上
　Windows95/98 でも VisualBasic6.0 ランタイムの導入により動作する可能性があります。
・AutoCAD シリーズがインストールされていること
　ファイルの変換処理に AutoCAD を使用します。
　本アプリケーションは AutoCAD LT 2000i において最終調整を行っています。
・処理するファイルを DXF（テキスト）形式で保存したときに必要なファイル容量の 4 倍程度のハードディスク容量が必要

◆使用方法

①『FilterEraser.exe』を起動します（図１）。

＊このアプリケーションはシェアウェアのため、プロテクトを解除するまでは起動時に 5 秒間のカウントダウンが行われます。プロテクトの解除方法については『その他』の『プロテクトの解除』の項目を参

照してください。

図１　FilterEraser の画面

②エクスプローラなどを開いて画層フィルタを除去したいファイルを表示させてください。処理したいファイルをリストボックスにドラッグ＆ドロップすればそのファイルがリストに追加されます。

＊リストから削除するには、リストボックスで削除したいファイルを選択し『リストから削除』ボタンを押せば削除できます。

＊リストを全て削除するには『リストをクリアする』ボタンを押します。

図２　処理するファイルのリストへの追加

③AutoCAD を起動します。何かファイルを開き、コマンド入力を受け付ける状態にしておいてください。うまく動作しない場合は、FilterEraser を AutoCAD のウィンドウ上に重ねた状態で実行させると動作が改善される場合があります。

④『処理実行（全て）』ボタンを押すとリストに登録された全てのファイルに対して画層フィルタ除去処理を実行します（プロテクトを解除するまでは使用できません。『処理実行（選択）』を使用してファイルをひとつずつ処理してください。）。

＊処理後のファイルはお使いの AutoCAD でのデフォルトの保存形式になります。

＊選択したファイルだけ処理を行いたい場合は、ファイルを選択してから『処理実行（選択）』ボタンを押してください。

＊『処理停止』ボタンを押すと、処理を途中停止します。

＊処理中は右下の枠内に処理状況が表示されます。

＊プロテクトを解除するまでは 1 ファイル処理するごとに一旦アプリケーションが終了します。

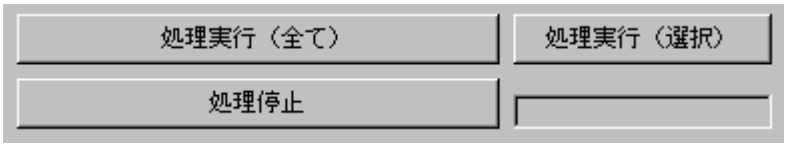

図３　処理実行

◆その他の操作

・プロテクトの解除

プロテクトを解除し全ての機能を使用するためにはプロテクトを解除する必要があります。プロテクトキーを入手後、メニューバーから『プロテクト解除』を選択しプロテクトキーを入力してください。プロテクトを解除することで起動時のカウントダウンがなくなり複数ファイルの連続処理も可能になります。

・ファイルリストの読み込み

読み込みたいファイルをファイル名表示部にドラッグ＆ドロップしてください。現在のリストに読み込んだファイルのリストが追加されます。

・動作時の待ち時間の調整

速度の遅いパソコンやネットワークを介してファイルを保存する場合、処理に時間がかかってしまいタイムアウトになってしまうことがあります。その場合、メニューバーの『ウェイト』をクリックしてウェイト時間を調整します。1～10 秒の間で 1 秒刻みで調整できます。お使いの環境に合わせて調整してください。初期値は 3 秒です。

・処理後のファイルの上書き禁止

画層フィルタ除去を行う際に元のファイルを残しておきたい場合は、『接頭文字』の右側のテキストボックスに何か文字を入力します。処理後のファイルは、元のファイル名の最初に『接頭文字』がついたファイル名として新規に作成されます。

・更に容量が小さくなる可能性について

処理後のファイルを AutoCAD で開き、そのまま上書き保存することで更にファイル容量が小さくなります（変化がない場合もあります）。この原因につきましては現在調査中ですので原因が判明次第対策を行う予定です。

◆終わりに

このたびは、『FilterEraser』をダウンロード頂きありがとうございました。今後も更に使いやすいアプリケーションに改良していく予定ですのでご意見やバグ情報などありましたら以下の掲示板にご連絡くだされば幸いです。

http://bbs9.fc2.com/php/e.php/marimari/